

7～8月の支出(図書、備品、慶弔、飲食除く)

109,685円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松印刷代他)	18,216円
交通費(駐車場、燃料代)	15,933円
通信費(折込代、携帯電話代)	75,536円
支出計 20/7/1～20/8/31	109,685円

市政を考える 月刊武松

発行日
20/9/1

第191号

21600部発行

たけまつ ただし
頒布責任者：武松 忠(市議会議員)
〒

おだわらっこ応援券の交付

市内の商店街等で利用できる1万円分(千円券×10枚)の応援券

学校の臨時休業等の影響を受けた子育て世帯と、消費の落ち込みによる影響を受けた商業者を応援するため、子育て世帯に市内の商店街等で商品を購入するために使用できる応援券(商品券)を交付します。 **ぜひ有効に活用しましょう。**

事業費：2億9285万円(小田原市独自事業)

■交付対象者

2020/5/31現在の小田原市に住民登録をされている方のうち、**18歳以下**(2021/4/1時点)のお子様がいる世帯の世帯主

■交付内容

18歳以下のお子様1人につき、小田原市内の商店街等で利用できる**1万円分(千円券×10枚)**の応援券

■交付時期

8月下旬に、世帯主あてに簡易書留で郵送

■利用期間

お手元に届いてから、2020/12/31まで

■取扱店

左のポスターが掲示されている小田原市内の取扱店でのみご利用いただけます。以下店舗リスト

リスト1→



リスト2→



日本先端大学(仮称)協議開始

本年4月に関東学院大学から、他学校法人などと教育連携を行い、小田原キャンパスを承継することにより、大学を新設することの可能性について、協議を行いたいとの要請がありました。

○協議会開催状況と主な内容

第1回協議会 2020/7/8 14:15～15:25

小田原市 鳥海副市長、企画部長、政策調整担当部長、市民部長、文化部長、都市部長

関東学院大学 規矩学長、常務理事、事務局長、経営企画部長、国際研究研修センター事務室長、経営企画部学長付、経営企画部学長付

オブザーバー

日本先端大学(仮称)設置準備委員会 西和彦委員長

協議事項

- 市への協議要請に至るまでの経緯と「日本先端大学(仮称)」の計画について
- 今後の協議の進め方について

参考 新設される大学について(予定)

- (1) 大学名 日本先端大学(仮称)
- (2) 学部等 工学部(学生数 1,120人)
学科: IoTメディア、デジタル医療情報工学、材料・表面工学

新設されるよう期待します。



放課後児童クラブ運営業務委託

放課後児童クラブは、就労等のため保護者が家庭にいない児童を対象に、市内24小学校で開所しています（片浦小は放課後子ども教室として実施）。

- ・社会情勢などの変化で入所者数が増加
- ・利用者ニーズの多様化

児童一人ひとりに対応した指導

プログラムの充実

開所時間の拡大など

そこでクラブの運営実績を有し、サービス向上等のノウハウを持つ民間事業者へ運営を委託することとし、公募型プロポーザルにより事業者を選定しました。

選定事業者

- (1) 事業者名 株式会社 明日葉（東京都港区芝）
- (2) 業務実績 横浜市、板橋区、大田区等に多数
- (3) 選定理由

児童の安全・安心を運営の最優先として掲げており、すでに運営している施設では、新型コロナウイルス感染症発生以前から衛生管理を徹底していることや緊急時の対応等において優れている点が評価された。

委託内容

- (1) 業務期間 2020/10/1から2023/9/30
- (2) 契約金額 9億6561万5970円
- (3) 実施場所

市内25小学校（片浦小放課後子ども教室を含む。）

- (4) 主な業務内容 クラブの運営、各種行事開催、指導員の雇用・労務管理、保護者要望・苦情への対応、施設の安全管理等

※入所決定、保護者負担金徴収業務は市が実施

- (5) 主なサービス向上内容

開所時間の拡大

現行08:00（放課後）～18:30

⇒07:30（放課後）～19:00

※早朝時間及び延長時間については、30分につき100円を保護者が負担

多彩なプログラムの実施

専門家によるスポーツプログラムや、食育クッキング教室などを実施

ICカードを使用した入退室システムの導入

入退室時の通知メールを保護者へ配信

サポート体制の充実及び指導員の資質向上

専門家の巡回指導、指導員への計画的な研修実施

その他

原則として現在市で雇用している指導員を継続雇用

今後の予定

7月～9月

委託業務の細部調整、指導員の雇用関係の調整

7月～8月

各放課後児童クラブ運営委員会に説明、小学校ごとに保護者説明会を実施

10月から

委託開始

新病院建設調査特別委協議中

市議会に小田原市新病院建設調査特別委員会が設置され調査が始まっています。

委員会運営方法（抜粋）

- 建設基本計画の議決審査、周辺環境整備など新病院に係る取組状況を調査する。
- 新病院建設に係る補正予算、条例案及び陳情の審査については、各常任委員会に付託され、当初予算については予算特別委員会にて審査する。
- 委員会資料は議会ホームページで公開し、委員会映像はYouTubeで配信する。
- 調査報告は、適宜、調査状況について本会議に中間報告を行う。

■7月16日

【報告】

- ・新病院建設に係るこれまでの経緯について
- ・新病院建設基本計画について

【協議】

- ・今後のスケジュールについて

■8月20日

【参考人招致】

- ・厚木市立病院における新病院建設事業について

新病院建設調査特別委員会資料→



新型コロナウイルス感染症対策のため 9月の議会報告会は中止します。



公式HP

月刊武松ハッパハー他



twitter

防災・感染症情報



facebook



2020年度
予算概要



▲北條五代祭りにて